

説明先：鱒浦地区

開催日時：令和元年5月29日（水）18時00分～19時00分

説明会場：南コミュニティセンター

出席者：5名

### Q1. 金市館ビル跡地を取得する費用はかかるの？

- 金市館ビルの解体補助の経過については、ラルズは平成21年5月に営業活動が閉鎖された。市としても街の真ん中の商業施設が無くなるということで、非常に危機感を持っており、建物を使って経済活動できる企業体の誘致や情報収集をかなり行ってきた。建物所有者は(株)金市館であり、(株)金市館も入居する企業体を探したが、結果的に見つからなかった。
- (株)金市館としても空き家にしておくと建物が傷むことから定期的なメンテナンスを行っていたが、平成25年12月にはメンテナンスも停止した。このままでは廃墟になってしまうということで、市としても何か財源を見つけて市が撤去せざるを得ないという考え方を持っていた。
- その時に経産省のまちづくり補助金制度が時限的に建物解体費用も対象となった。しかし、商店街が事業主体にならなければなかった条件だったため、振興組合が手続費用を負担して所有権を取得し、取得解体費用を国と網走市の補助金を充てることとした。
- 市では、金市館ビル跡地を現在と同様の駐車場やイベント広場として使用し、南5条通りは用途廃止として、5条側駐車場の市有地に庁舎を建設してはどうかという考え方。また、現在の庁舎跡地を公用車置き場として利用していこうと考えている。
- 市が金市館ビル跡地を買うのか？借りるのか？は決まっていないが、市が取得解体時に補助金を出していることから、この土地の利用についてのハードルは高くないと考えている。
- 中央商店街振興組合が所有する土地の利用については、建設候補地が決まってからの議論となる。
- もしかしたら、公用車を置くための駐車場部分を借りるということはあるかもしれない。

### Q2. 大きな借金があるのに大丈夫なのか？

- 借金のピークは平成14年に534億円だったが、17年かけて200億円程減らしてきた。

**Q3. 金市舘ビル跡地に建設したとして、現在の庁舎は解体すると思うが、結局、現庁舎敷地は更地にするのに、わざわざ狭い敷地に移転する必要はないのでは？**

- 当面は公用車駐車場として利用するつもりだが、売却すれば、売却益で解体費を賄うことができる。
- 現庁舎敷地に建設するには、今の駐車場部分に建設する方法があるが、その場合には別の場所に駐車場を用意しなければならない。また、近隣に用意することは現実的に難しい。また、同じ敷地内で工事を行うには、市民の安全を確保するために閉庁時の工事となることから、工期が長くなり、市民に迷惑をかけてしまう。
- 一方、議会棟側を解体して駐車場部分を含めて建設する方法、全て解体してから建設する方法もあるが、着工が解体後となり、工期が4年、5年と長くなり、経費もかかるので現位置での建設は適当ではないと判断した。
- 検討候補地は、基本的に更地の市有地から選び、建物を壊してから建てるとか、新たな土地を買うとか、経費がかからないように、金市舘ビル跡地周辺敷地が最適とした。

**Q4. 高潮（津波）に対してはどのように考えているか？**

- 津波ハザードマップでは浸水区域外である。
- 津波ハザードマップは震源地を能取岬沖 20 キロの逆断層、マグニチュード 7.51 で平成 22 年に北海道が想定した。
- 平成 25 年に点検・見直しを行った結果も現行の津波浸水想定区域外であり、その中で対策を進める必要があるとしている。
- 今のところ、それしかない。想定外をどこまで想定しなければならないかということとは、非常に難しい。

**Q5. 標高は？**

- 金市舘ビル跡地周辺敷地は5m、現庁舎敷地は6m

**Q6. 網走ではロシア、サハリンで起きる地震が怖いと思う**

- 網走では大きな地震や津波を経験したことがない。
- 想定外の災害に対し、どこまで対応すれば良いか基準がない。
- そういう中で、避難ビルとしての機能を持たせなければならないと考えている。
- 津波や浸水の被害だけを考えると、まちなかの市民はどうするのか？ということになる。

**Q7. 近隣自治体のようにならないでほしい、早くやらないとダメだ**

- 現在想定しているスケジュールで整備できるように努力する。
- 国の財政支援のあるうちに進めないと建て替え自体が将来的にも難しくなる。

- この説明会で出たご意見に対する市役所の考え方については、8月の住民ふれあい懇談会で皆様にお話したいと思う。
- ある一定の時期には、市役所が法の趣旨を踏まえて建設地を示すという判断が必要になると考えている。

**Q8. 中心市街地って言葉が適しているかどうか・・・**

- コンパクトシティという構想があるが、われわれは網走川を中心に両側を中心市街地と捉えている。都市計画マスタープランにもあるように、ここには古くから行政などが集まっている、厚生病院がある、金融機関がある、エコーセンターがある。この一定のエリアの中で用を足すことができるのが、ここの役割であると考えている。
- 津波だけ考えれば高台が良いが、他の行政や金融機関も交通機関も高台に移る可能性は低いと考える。
- 市はいろいろな観点で最適な候補地を選んだ。

(ご意見) 今は何でも上に移ってきているから下は難しいのかなって思う。